

名古屋大学グローバルネットワーク

国際交流グループ

2018 年度活動報告書



名古屋大学グローバルネットワーク

2018 年度活動報告書

1. 名古屋大学グローバルネットワーク（国際交流グループ）紹介
2. スモールワールド・コーヒアワー活動報告
3. プレゼンテーションアワー活動報告
4. ヘルプデスク活動報告
5. 異文化交流サークル ACE 活動報告
6. NUFSA 名古屋大学留学生会 活動報告



名古屋大学グローバルネットワーク（国際交流グループ）

名古屋大学ではキャンパスの国際交流を活発にするために
学生が主体となって様々な交流活動をしています。
そんな活動を一緒にサポートしてくれる仲間を募集しています。
学生の皆さんの参加をお待ちしています！

スモールワールド・コーヒーアワー（Small World Coffee Hour）

コーヒーやお茶を片手にリラックスした雰囲気の中で留学生と一般学生が出会い、文化や学生生活に関することなどを気軽に話し合える国際交流の場を毎月（学期中）に開催しています。楽しい文化交流の場を一緒に作ってくれる仲間を募集中です！

（問い合わせ）国際教育交流センターアドバイジング部門（IB 電子情報館西棟 739 号室）

Email: isa@iee.nagoya-u.ac.jp

URL: <http://acs.iee.nagoya-u.ac.jp/program/smallworld.html>

Facebook: www.facebook.com/meidaicoffeehour

Instagram: NUCOFFEEHOUR

プレゼンテーションアワー ～世界が広がる20秒～（Presentation Hour）

国際色豊かなプレゼンテーションを通して、アカデミックな交流の場を年に1～2回開催しています。プレゼンテーションの内容は、研究、専門、趣味、異文化・留学体験、マイブームなど多岐に渡ります。プレゼンター、または運営スタッフとして一緒に活動してくれる仲間を募集中です！

（問い合わせ）国際教育交流センターアドバイジング部門（IB 電子情報館西棟 739 号室）

Email: isa@iee.nagoya-u.ac.jp

URL: <http://acs.iee.nagoya-u.ac.jp/program/smallworld.html>

Facebook: www.facebook.com/meidaicoffeehour

ヘルプデスク（Help Desk）

ヘルプデスクは、留学生を支援する国際交流団体です。秋学期と春学期に、国際棟（IEEC/ILC）1階ラウンジで活動しています。一緒に話したり、勉強したり、ごはんを食べたり、便利な情報を教えたり、質問や相談を聞いたりなどしています。いつでも気軽に、ヘルプデスクへ来てください。また、ウェルカムパーティー、買い物ツアー、食堂ツアー、名大祭フリーマーケット、花火、たこ焼きパーティー、ハロウィーンパーティーなどを実施しています。イベントに参加しませんか？留学生や日本人学生と交流して、友達を作りましょう。さらに、私達と一緒に活動してくれる学生を、いつも募集しています。

（問い合わせ）国際棟1階ラウンジ／交換留学受入室

E-mail: nagoyaunivhelpdesk@gmail.com

Facebook: <https://www.facebook.com/NuHelpdesk/>

留学のとびら (Gateway to Overseas Studies)

留学のとびらは、交換留学、語学留学など色々な形の「留学」を経験した名大生による、将来の名大留学候補生をサポートする団体です。毎年の留学フェア、留学相談会を主催、その他留学に関連する様々な企画を立案しています。留学は現地に行ってみないとわからないことがたくさんです。留学に興味があるけど不安、実際に留学経験者の話を聞いてみたい、という人は是非イベントなどに参加してみてください！また、留学経験を後輩の役に立てたい、という経験者の参加もお待ちしています！

(問い合わせ) 国際教育交流センター海外留学部門 (国際棟 107 号室)

Email: ryugakunotobira@gmail.com

Facebook: <https://www.facebook.com/ryugakunotobira/>

異文化交流サークル ACE (Action Group for Cross-Cultural Exchange)

ACE では、「交流・架け橋・ボランティア」の三大理念を掲げ、活動を行っています。毎年 4 月、10 月頃に名古屋大学に来る留学生に対し、入寮のサポートやウェルカムパーティー等を開催したり、他にも 1 年を通じて留学生と一般学生との交流を図るイベントを行ったりすることで、留学生が日本での生活を楽しめるよう少しでも力になりたいと考えています。いつでも誰でもお気軽に参加してください！

(問い合わせ) URL: <http://ace.tuzikaze.com>

Facebook: <https://www.facebook.com/Events-of-ACE-293892397287990/>

NUFSA 名古屋大学留学生会

(Nagoya University Foreign Students Association)

名古屋大学の留学生や一般学生など多様なメンバーで構成されている留学生会です。名古屋大学で学ぶ留学生が楽しく留学生活を送れるようサポートしたり、国際交流イベントを開催したりしています。参加お待ちしております！

(問い合わせ) Email: nufsa.nagoya@gmail.com

Facebook: <https://www.facebook.com/nufsajp/>

スモールワールド・コーヒーアワー Small World Coffee Hour

2018 年度 活動報告

総合文責：吉岡優樹

1. 団体紹介

Small World Coffee Hour はイベント「Small World Coffee Hour」（以下、コーヒーアワー）を企画・運営する団体である。留学生・日本人学生を問わず、様々な所属・学年の人が出会い繋がることのできる場を提供することを目的として、2005 年後期に発足した。以降、イベント内容に工夫を凝らし、組織運営を円滑化することで、10 年以上継続するに至っている。



1.1 理念

留学生や国内学生をはじめとする様々な文化的背景を持つ人たちに、学内での交流の場を提供することを目的としている。それぞれの文化的背景を考慮した、誰もが楽しめるイベントを行えるよう心掛けている。

1.2 特徴

- ・有志の学生が中心となって活動している。（学部・学年・国籍は問わない）
- ・誰でも参加できるオープンなイベントを月に 1 度のペースで開催できるよう企画・運営をしている。
- ・イベントでは、参加者同士が話すきっかけとなるようなテーマやアクティビティを実施している。

2. 活動紹介

2.1 活動について

2.1.1 ミーティング

週に 1 度の頻度で行い、企画書をもとにして、その月のコーヒーアワーのテーマや内容、役割分担、会場のレイアウトなどを決めている。各ミーティングでは、議事録を作成し、参加できなかったメンバーも内容を共有できるようにしている。

2.1.2 広報活動

各イベントのポスターを、各学部および研究科・国際教育交流センター・生協・食堂・中央図書館などに掲示した。コーヒアワーの Facebook ページでイベントごとにイベントページを作成し、メンバーの知り合いを招待した。国際教育交流センター所属の教員に、授業の中でコーヒアワーの活動を紹介していただいた。

2.2 コーヒアワーについて

2.2.1 当日の動き（目安）

15:00 国際棟給湯室にてコーヒーを準備/会場で企画書に沿って設営開始

16:15 受付開始

16:30 イベント開始

18:00 イベント終了、片付け

18:30 振り返りミーティング

2.2.2 本年度の工夫点

今年度は4・5・7・11・12月の開催となった。準備に2ヶ月かけられた月は余裕をもった企画と広報が可能だった。

また、ワールドカフェというディスカッション型交流企画を今年度も継続して行った。ワールドカフェでは感想を参加者にも書いてもらった。改善やモチベーションアップにつながるのこれから続けたい。

3. 年間行事記録

【4月 自己紹介ビンゴ】

文責：長田恵梨菜

日時：4月25日(水) 16:30-18:00

場所：国際交流教育センター1階ラウンジ

参加人数：約80人

イベント概要:参加者にビンゴシート(日英を両面刷り)を配り、簡単な設問25問(「兄弟・姉妹はいる?」「料理は好き?」など)にあらかじめ答えてもらった上で、イベント中に同じ回答の人を探し、サインしてもらう。ビンゴを達成すると先着で景品のお菓子をもらえる。ビンゴで同じ回答の人を探す際に、お菓子やコーヒーを楽しみながら交流する。

Small World
Coffee Hour
スモールワールドコーヒアワー

自己紹介をしながら国際交流してみませんか?
コーヒアワーでは、コーヒーやお茶を片手に、
のんびりした雰囲気でお茶をしながら国際交流を楽しめます!

Let's play introduction activity and build
your network on campus! All are welcome!
Come join and have a nice time together:)

**参加無料
予約不要**
Free of charge
no reservation required

April, 2018
Details will be
informed soon!
詳細はこちらから

<https://www.facebook.com/medicoffhour/>
@IEEC Lounge
International Center
国際棟
国際教育交流センター
ラウンジにて

学生スタッフ募集
Student Volunteer Members Wanted

主催 国際教育交流センター & Small World Coffee Hour Team
連絡先 国際教育交流センターアドバイザー部門 Advising & Counseling Services
e-mail: advise@mg2018.iupui.edu
URL: <http://www.iupui.edu/medicoffhour/>

実施した感想: ビンゴを通じて会話がより盛り上がるように、質問内容の改善を行った。今回は一年生の参加がとても多く、留学生と新入生がお互いのことを話し合って、理解しあったり知り合いを増やしたりする良い機会の提供になった。全体的に人が多く活発な雰囲気になり、ビンゴをきっかけに沢山の会話ができたようで、とても良い雰囲気だった。

気付いたこと(改善点など): 新入生が多く、留学生との会話に慣れていない人が多かったため、最初に留学生に話しかけることにストレスを感じる人も多かった。最初に話しかける相手は指定することで、会話のきっかけづくりに貢献できるのではないかな。また、立った状態での会話が長くなってしまい、疲れたという声もあったので、疲れた人たちが座れるように椅子を用意する必要がある。

【5月コーヒーアワー: 折り紙・切り絵】

文責: 秋山英里

日時: 5月29日(木) 16:30-18:00

場所: 国際教育交流センター1階ラウンジ

参加人数: 約50人

イベント概要: コーヒーやお茶を飲みお菓子を食べながら折り紙・切り絵を体験してもらった。作り上げたものは掲示板の上に貼った模造紙に貼りつけて、皆で鑑賞できるようにした。折り紙は相撲・蛙のコーナー、切り絵は海・牧場のコーナー、新聞紙で自由に作るコーナーを分けて設置した。

実施した感想: 授業で紹介された、ということで多くの一年生が来てくれた。また、留学生と日本人の比率がちょうどよかった。

気づいたこと(改善点など): 1人で参加した人がなじめない様子が見られた。積極的にスタッフが声をかけていく必要があったと思った。

Small World

Coffee Hour

スモールワールドコーヒーアワー

自己紹介をしながら国際交流してみませんか?
コーヒーアワーでは、コーヒーやお茶を片手に、
のんびりした雰囲気でお茶会を楽しみます!

Let's play introduction activity and build
your network on campus! All are welcome!
Come join and have a nice time together.~)

5月29日(火)
29th May (Tue)
16:30-18:00



参加無料
予約不要
Free of charge
No reservation
required



学生スタッフ募集
Student Volunteer Members Wanted



告知ページ Details
<https://www.facebook.com/meidaicoffeehour/>
@IEEC Lounge
International Center
国際棟
国際教育交流センター
ラウンジにて

主 催 国際教育交流センターアドバイジング部門 & Small World Coffee Hour Team
運営先 国際教育交流センターアドバイジング部門 Advancing & Counseling Services
E-mail: advise@sgy-u.ac.jp
U R L: <http://access.sgy-u.ac.jp/program/smallworld.html>

【7月コーヒーアワー：効き茶・カードゲーム】

文責：木村海里

日時：7月6日（金）16:30-18:00

場所：国際教育交流センター1 階ラウンジ

参加人数：55 人

イベント概要：多種多様のお茶を用意し、それらを飲み比べてお茶の名前を当ててもらうことを目的として実施。同時に、たくさんの種類の中で最も人気のあるお茶も見つけることができ、次回以降の参考にしようとした。お茶きき以外にも、トランプやUNOを置いておき、遊んでもらうことで交流を図った。

実施した感想：きき茶をちゃんと行っている人はほとんどいなかったように思ったが、お茶を媒介としてお話をしている人は多かったので、結果良かったと思う。カードゲームは非常に人気があり、用意していた分だけでは不足が生じた。会話をしなくてもみんなで楽しめる遊びは誰にでも気軽に始めることができるので、やりやすいのだろう。

気づいたこと（改善点など）：参加人数に偏りがあり、日本人の参加者の方が多かった。金曜日の実施は留学生の参加を阻んでしまうおそれがある。もっといろいろな種類のカードゲームがあっても良かった。

【11月コーヒーアワー 自己紹介ビンゴ】

文責：神谷柚衣

日時・場所：11月16日（金）16:30-18:00

場所：国際教育交流センター1 階ラウンジ

参加人数：約 60 人

イベント概要：参加者にビンゴシート（両面で日英）を配り、各欄に当てはまるような人（「本が好きの人」「世界遺産に行ったことがある人」など）を探し、サインしてもらう。また同じ欄に書かれた付随する質問もしてもらい、ビンゴを会話のきっかけとして交流を楽しめるようにした。サインを集め、ビンゴした人には景品を贈呈し、交流促進につなげた。

実施した感想：毎年行うテーマだが、今回はビンゴの方式を以前と変更し、よりルールが明快になった。事



前のルール説明もスムーズに行うことができ、参加者も戸惑いが少なくビンゴを楽しめたのではないと思う。付随質問を作ったことで、ビンゴだけではなく、さらに会話が広がるようになったと感じる。

気づいたこと（改善点など）：景品を用意していたが、ビンゴしても取りに来る人は少なかった。景品が残っていることのアナウンスをもっとする必要があったのと、景品を用意することは、交流促進のインセンティブになりにくいと感じた。



【12月コーヒアワー：ワールドカフェ】

文責：山道知可

日時：12月14日(金) 16:30-18:00

場所：国際教育交流センター1階ラウンジ

参加人数：31人（事前予約制）

イベント概要：参加学生が6つのグループに分かれ、各テーブルにて「日本」をテーマに、ワールドカフェの手法を用いて自由に話し合った。使用言語は日本語と英語で、時間は1セッション20分とし、計3セッション実施した。セッション毎にメンバーを入れ替えたことで、多くの参加者との会話を楽しめるようにした。また、各テーブルにはコーヒアワー運営メンバーが付き、全員が会話に入り、楽しめるよう、会話を円滑に進める役割を担った。さらに、各テーブルに模造紙を用意し、自由に会話しながら書き込めるようにしたことで、会話が弾むよう工夫した。

実施した感想：今年度初めて実施したワールドカフェであったが、たくさんの学生が参加し、どのグループでも各々が率先して意見を出したり質問したりするなどして見聞を広げている姿が目映った。1時間の時間で3セッション行わなければならず、一つ的话题で20分しか話し合えなかったのが物足りなくも感じた。

気づいたこと(改善点など)：参加学生のうちほとんどが日本人学生で、留学生の参加者が非常に少なく、各グループに1, 2人ほどしか留学生が混ざることができなかった。また、机上の模造紙の利用率が高いとは言えず、書き込んだものの、書き込んだだけで終わってしまうことも少なくなかった。せっかく書いてもらったものをそのままにするのはもったいなく感じたので、今後のワールドカフェではそれらをうまく利用するようなイベントも作るのがよいと思った。



4. メンバー紹介

秋山英里 情報学部人間社会情報学科 2年
みんなが楽しめる場を作りたいです。

岩崎絵里加 情報学研究科社会情報学専攻 修士1年
コーヒアワーに参加して4年目になり、新しいスタッフが楽しく活動に参加できるような雰囲気作りも意識するようになりました。来年度も来た人が居心地よく感じてもらえるようなコーヒアワーを作れたらと思います。

梅本涼 工学部機械航空宇宙工学科 2年
ゆるく楽しく活動しています。普段は出会わないような色々な人の話が聞けて面白いです。

神谷柚衣 経済学部経営学科 4年
6年在籍したコーヒアワーも3月で卒業です。これからも、異なる文化を持つ人々が交流する懸け橋となれるように頑張ります。

川村彩 工学部 4年生

所属学部を超えた仲間たちと協力して異文化交流イベントを企画することは、いつも刺激的で新しい発見があり楽しいです！今後院生になってからも引き続きスタッフを頑張りたいです。

木下悟 生命農学研究科 修士2年

コーヒアワーも最近は色々なアクティビティが出来るようになってきて、よりよい憩いの場を名大生に提供出来ているのではないかなあと思ってます。来年度もゆるゆると企画してコーヒアワーが名大生の憩いの場になっていれば嬉しいです。

木村海里 経済学部経済学科 2年

毎イベントを皆さんが楽しんでもらえるように頑張っています。

山道知可 法学部法律政治学科 3年

参加者の皆さんにまた来たいと思って貰えるようなイベント作りを目指しています。私自身、留学により後期からの復帰でしたが、メンバーの方々に暖かく迎え入れて頂き、いつも楽しく活動しています。

澤田成実 農学部生物環境科学科 2年

コーヒアワーでイベントを運営することや色々な人と関わることが出来てとても楽しかったです。

長田恵梨菜 法学部 2年

自由に自分のペースで関わることができ、自分にとっても他の方にとっても楽しい交流の場を作ることができて嬉しいし、達成感を感じながら活動しています。

増田隆大 工学部エネルギー理工学科 1年

コーヒアワーで多くの国の人と交流できました！

吉岡優樹 工学部環境土木・建築学科 3年

参加者全員が参加して良かったと思えるイベントにしたいと思っています。準備も参加も楽しいです。

スモールワールド・コーヒーアワー (Small World Coffee Hour)

コーヒーやお茶を片手にリラックスした雰囲気の中で留学生と一般学生が出会い、文化や学生生活に関することなどを気軽に話し合える国際交流の場を毎月（学期中）に開催しています。楽しい文化交流の場を一緒に作ってくれる仲間を募集中です！

（問い合わせ）国際教育交流センターアドバイジング部門

（IB 電子情報館西棟 739 号室）

Email: isa@iee.nagoya-u.ac.jp

URL: <http://acs.iee.nagoya-u.ac.jp/program/smallworld.html>

Facebook: www.facebook.com/meidaicoffeehour

名古屋大学ヘルプデスク

NU Help Desk

2018 年度活動報告

2018 Annual Activities Report

Takashi Nishimoto

1. ヘルプデスクとは

1. About the Help Desk

1.1. 概要

1.1. Overview

ヘルプデスクは、名古屋大学国際機構国際教育交流センターから公認されている、留学生支援・国際交流団体である。

The Help Desk is an international exchange support group approved by Nagoya University.

受入活動により、留学生の日本での新生活を支援している。

We support international students with the beginning of their lives in Japan.

国際棟ラウンジでは、留学生と交流したり、留学生の学生生活や日常生活を支援したりしている。

We also help international students with their academic and day-to-day lives in the International Center lounge.

イベントを実施し、多様な文化を持つ学生同士の交流を支援している。

We organize interesting events for cross-cultural interactions.

1.2. 理念

1.2. Mission

快適で充実した生活を、留学生が送ることができるように、身近な存在として、留学生を支援する。

Our mission is to assist international students with struggles they may encounter while studying abroad and to promote an intercultural atmosphere by providing opportunities for meeting new cultures and people.

日本人学生や留学生など、多様な背景を持つ学生同士の、国際交流や異文化理解を支援する。

1.3. 構成員

1.3. Members

学生 75 名

75 students

2. 2018 年度活動

2.1. 活動表

2018 年 3 月 5 日から 2019 年 3 月 1 日までの活動表である.

2017 年度に実施していない「たこ焼きパーティー」と「ピクニック」を 2018 年度は実施した.

2017 年度		2018 年度	
月日	内容	月日	内容
3 月 5 日	卒業生送別会	9 月 6 日	ヘルプデスク説明会
3 月 14 日	ヘルプデスク説明会	9 月 12 日	ヘルプデスク説明会
3 月 23 日	ヘルプデスク説明会		出張ヘルプデスク
		9 月 18 日	買い物ツアー
			夕食ツアー
			出張ヘルプデスク
		9 月 19 日	情報セキュリティ研修補佐
			ウェルカムパーティー
		9 月 20 日	情報セキュリティ研修補佐
		9 月 21 日	ヘルプデスク紹介
		10 月 2 日	秋学期通常ヘルプデスク開始
		10 月 5 日	NU Times 開始
			秋学期受入お疲れ様会
		10 月 26 日	ハロウィーンパーティー
		11 月 8 日	ハロウィーンお疲れ様会
		11 月 13 日	留学生ハンドブック編集開始
		11 月 20 日	ピクニック
		11 月 30 日	ピクニック
		12 月 11 日	学生メンバー募集説明会
		12 月 20 日	学生メンバー募集説明会
		1 月 7 日	ヘルプデスク新年会
		1 月 18 日	総長顕彰応募書類提出
		2 月 7 日	ヘルプデスク説明会
		2 月 8 日	秋学期通常ヘルプデスク終了
		2 月 18 日	総長顕彰第二次審査
		2 月 19 日	地獄の細道
		2 月 22 日	留学生ハンドブック編集終了
		3 月 1 日	卒業生送別会
2018 年度			
月日	内容		
	出張ヘルプデスク		
4 月 2 日	買い物ツアー		
	夕食ツアー		
	出張ヘルプデスク		
4 月 3 日	買い物ツアー		
	夕食ツアー		
4 月 4 日	情報セキュリティ研修補佐		
	ウェルカムパーティー		
4 月 5 日	ヘルプデスク紹介		
4 月 11 日	春学期通常ヘルプデスク開始		
4 月 13 日	合同説明会		
4 月 24 日	合同説明会		
5 月 1 日	春学期受入お疲れ様会		
5 月 14 日	たこ焼きパーティー		
6 月 9 日	フリーマーケット		
6 月 10 日	フリーマーケット		
	フリーマーケットお疲れ様会		
7 月 13 日	花火		
8 月 4 日	春学期お疲れ様会		
8 月 7 日	春学期通常ヘルプデスク終了		
8 月 8 日	ヘルプデスク説明会		

2.2. ミーティング

年度	月日	場所	内容
2017 年度	2 月 28 日	国際棟 102 号室	春受入
	3 月 22 日	国際棟ラウンジ	春受入, 合同説明会
2018 年度	4 月 12 日	国際棟 206 号室	春受入, 通常ヘルプデスク, 合同説明会 春受入お疲れ様会, フリーマーケット, 花火
	4 月 19 日	国際棟 206 号室	合同説明会, 春受入お疲れ様会 たこ焼きパーティー, フリーマーケット
	4 月 26 日	国際棟 206 号室	たこ焼きパーティー, フリーマーケット
	5 月 10 日	国際棟 206 号室	たこ焼きパーティー
	5 月 17 日	国際棟 206 号室	たこ焼きパーティー, フリーマーケット
	5 月 24 日	国際棟ラウンジ	フリーマーケット, 花火
	5 月 31 日	国際棟 206 号室	フリーマーケット, お疲れ様会, 花火
	6 月 7 日	国際棟 101 号室	フリーマーケット
	6 月 14 日	国際棟 206 号室	フリーマーケット, 花火
	6 月 21 日	国際棟 207 号室	花火
	6 月 28 日	国際棟 207 号室	花火
	7 月 5 日	国際棟 206 号室	花火
	7 月 12 日	国際棟ラウンジ	花火
	7 月 19 日	国際棟 206 号室	花火
	8 月 4 日	国際棟 201 号室	ヘルプデスク説明会, 秋受入
	8 月 24 日	国際棟 102 号室	秋受入
	9 月 12 日	大学中央図書館	秋受入
	10 月 5 日	国際棟 201 号室	秋受入, ハロウィーンパーティー
	10 月 12 日	国際棟 201 号室	ハロウィーンパーティー
	10 月 19 日	国際棟 201 号室	ハロウィーンパーティー
	10 月 26 日	国際棟 201 号室	ハロウィーンパーティー
	11 月 2 日	国際棟 201 号室	ハロウィーンパーティー
	12 月 7 日	国際棟 201 号室	学生メンバー募集説明会 忘年会, 新年会, 地獄の細道
	1 月 10 日	国際棟 302 号室	地獄の細道, 活動報告書, 合同説明会
	1 月 17 日	国際棟 201 号室	新年会, 総長顕彰, 地獄の細道 活動報告書, 春受入, 合同説明会
	2 月 8 日	国際棟 201 号室	総長顕彰, 地獄の細道, 活動報告書 ヘルプデスク説明会, 春受入, 合同説明会
	2 月 15 日	国際棟ラウンジ	総長顕彰, 地獄の細道, 活動報告書 春受入, 合同説明会, 通常ヘルプデスク

2.3. 受入

(1) 合同ミーティング

日程：2018年2月28日，8月24日

場所：名古屋大学 国際棟 1階 102号室

交換留学生受入活動前に，交換留学受入室教職員と異文化交流サークルACEとヘルプデスクで合同ミーティングを行い，受入活動内容を確認した。

(2) 出張ヘルプデスク

鈴木風羽子

日程：2018年4月2日，4月3日，9月18日，9月19日

場所：名古屋大学 国際嚶鳴館 1階 エントランス・ロビー

NUPACE 交換留学生の入居先である名古屋大学国際嚶鳴館の1階ロビーにて窓口を設け，鍵，書類の受け渡しを行った。

名古屋大学に到着したばかりの留学生は多くの戸惑いや心配を抱えている。そのような時に，登録や買い物の手伝いとして留学生の支援を行うことができるのはとても有意義であった。話をすることで留学生の不安を軽減させることができる上に，そのような状況であるからこそ早く仲良くなることができたからだ。ここで交流した留学生とはこのイベント以降も話をしたり，相談にのったりする事も少なくなく，留学生と良い関係を築くきっかけになった。また，この企画で多くの留学生にヘルプデスクを知ってもらえることができるため，他の活動への参加の促進にもなった。

以下に反省点を示す

- ・嚶鳴館の日本人学生に情報が伝わっていなかった
- ・スケジュールの説明をどこまですれば良いのかの判断が難しかった
- ・朝が人手不足だった
- ・荷物を部屋に置きに行ったままロビーへ戻ってこず，登録を済ませられない留学がいた。

このほかに，「韓国語対応希望者が多く，韓国語をしゃべることができるメンバーが頼りになった」という意見もあった。また，「時間によって暇だった」という指摘もあったが，この点には良い面もあった。確かに，留学生の到着は時間が重なることも多く仕事のない時間もあったが，そのような時間を利用してヘルプデスクのメンバー同士の仲を深めることができたように思う。ミーティング以外にメンバーが揃う場面が少ないため，互いに留学経験や目標を話したり，一緒にお昼ご飯を食べながら楽しく会話をしたりしてメンバーのことを知れる時間があつたのは非常に良かったと感じた。

（３）交換留学受入室留学生登録手続き補佐

嶋田耕太郎

日程：2018年4月2日，4月3日，9月18日，9月19日

場所：名古屋大学 国際棟 1階 交換留学受入室

国際嚶鳴館での交換留学生の受け入れと並行して，交換留学受入室で留学生の登録をする職員の補佐を行う．留学生への呼びかけ，交換留学受入室までの同行，交換留学受入室の繁忙時には登録業務の補助をする．登録業務の補助としては，留学生の名前のカタカナ表記の確認，在留カードのコピー，今後のスケジュールの説明が挙げられる．

（４）買い物ツアー

田淵貴大

日程：2018年4月2日，4月3日，9月18日

場所：イオン八事店

この企画は「日本語が読めないと，生活用品の買い物に苦労する」という留学生の声から生まれた．生活必需品を揃えていない留学生の当面の生活で必要となる食料・日用品の購入のため，嚶鳴館の近くのイオン八事店まで徒歩で案内し，買い物の機会を提供した．参加者は新たに嚶鳴館に入居した留学生 30 人ほどで，何がどこで購入できるかを日本語と英語で示したイオン八事店のフロアマップを配布した．基本的にモール内は自由行動であったが，希望者にはヘルプデスクメンバーが付き添い，買い物についての質問に答えながら，モール内を案内した．

（５）夕食ツアー

田淵貴大

日程：2018年4月2日，4月3日，9月18日

場所：ダイニングフォレスト，北部食堂

この企画は，「初めて日本に来て，友達もいない，日本語もよく分からないので，到着したその日の夕食に困る」という留学生の声から，2009年4月に生まれた．大人数の参加が予想されたので，事前に食堂に大まかな人数を連絡した．当日は約 30 人の新規留学生が参加し，国際嚶鳴館のロビーに集合した後，大学の食堂まで徒歩で移動した．日本語やメニュー，注文の仕方が分からない学生には，付き添って説明をした．食事をしながら，日本・名大を選んだ理由やお互いの国についての話などをして，交流を楽しんだ．ヘルプデスクメンバーと留学生，また留学生同士が交流できる良い機会となった．

（６）情報セキュリティ研修補佐

嶋田耕太郎

日程：2018 年 4 月 4 日，9 月 19 日，9 月 20 日

場所：名古屋大学 全学教育棟 本館 2 階 サブラボ A

交換留学生のオリエンテーションの一部である，情報セキュリティ研修に補佐として協力した．本研修は情報セキュリティ意識の向上において重要であり，また本研修の受講を以て留学生は学内インターネットサービスや Wi-Fi が使用可能になる．全学教育棟のコンピューター室に留学生を誘導し，資料を渡してコンピューターが設置してある席に座ってもらった．資料に従いながら，情報セキュリティについての理解，確認テスト，メールボックスの設定，学内 Wi-Fi のログインなどを行ってもらった．作業が終わり次第解散となった．私達は国際教育交流センターの教員や学生交流課の職員と協力して，研修の補助や質問対応を行った．

（７）ウェルカムパーティー

梶田竣

日 程：2018 年 4 月 4 日，9 月 19 日

場 所：名古屋大学 国際嚶鳴館 1 階 ロビー・多目的ホール

参加者：80 名－90 名（4 月），110 名－120 名（9 月）

日本に来て間もない留学生に交流の場を設け，充実した留学生活，寮生活の第一歩としてもらった．留学生が日本人の友達を作る機会を作るため，日本人学生も自由に参加できるようにした．

（８）ヘルプデスク紹介

TS

日程：2018 年 4 月 5 日，9 月 21 日

場所：アジア法交流館 アジアコミュニティーフォーラム

NUPACE 生活オリエンテーションの中で，新たな NUPACE 生に対してヘルプデスクの活動内容について説明を行った．説明の際はわかりやすいように power point を使用し，さらに日本語力が不十分な学生がいることも考えて，日本語と英語両方での説明を行った．

2.4. 国際棟ラウンジ

名古屋大学東山キャンパス国際棟 1 階ラウンジに、机 2 つ、椅子 6 つ、ホワイトボード 2 つ、物品庫 1 段からなる、ヘルプデスクコーナーがある。

(1) 通常ヘルプデスク

日程：2018 年 4 月 11 日－8 月 7 日，2018 年 10 月 2 日－2019 年 2 月 8 日

場所：名古屋大学 国際棟 1 階 ラウンジ ヘルプデスクコーナー

4 月と 10 月を中心に、国際棟を利用する留学生などの質問や相談に対応した。様々な質問や相談が寄せられた。支援記録の一部を以下の表に示す。

年度	月日	場所	内容
2017 年度	2 月 27 日	国際嚶鳴館，三菱名古屋病院	同行，通訳
	4 月 16 日	国際棟ラウンジ	運動施設について
	5 月 25 日	国際棟ラウンジ，学生交流課	COFSA イベント対応
	6 月 6 日	文系総合館	忘れ物について
	6 月 12 日	生協南部食堂彩	日本語について
	6 月 26 日	国際棟ラウンジ	日本語について
	7 月 8 日	名古屋能楽堂	受付補佐
	7 月 19 日	国際棟ラウンジ，学生交流課	ルームシェアについて
	7 月 20 日	国際棟ラウンジ	NUPACE Party 補佐
	8 月 8 日	国際棟ラウンジ	大学院口頭試問練習
2018 年度	10 月 3 日	国際棟ラウンジ，全学教育棟	印刷について
	10 月 5 日	国際棟ラウンジ	インターネットについて
	10 月 15 日	国際棟ラウンジ，学生交流課	忘れ物について
	10 月 19 日	国際棟ラウンジ	地下鉄について
	10 月 24 日	東山キャンパス	レジデンス東山について
	11 月 6 日	国際棟ラウンジ，組合員コーナー	同行，通訳
	11 月 13 日	国際棟ラウンジ，東山内科	同行，通訳
	12 月 13 日	東山キャンパス	キャンパスツアー
	12 月 21 日	国際棟ラウンジ	布団について
	1 月 18 日	国際棟ラウンジ	NUPACE Party 補佐
	1 月 25 日	国際棟ラウンジ	ICANU イベント対応
	2 月 1 日	国際棟ラウンジ	アルバイトについて
	2 月 4 日	国際棟ラウンジ，工学講義室	講義室案内

(2) NU Times

小島未莉

日程：2018年10月5日－12月25日

場所：名古屋大学 国際棟 1階 ラウンジ ヘルプデスクコーナー

内容

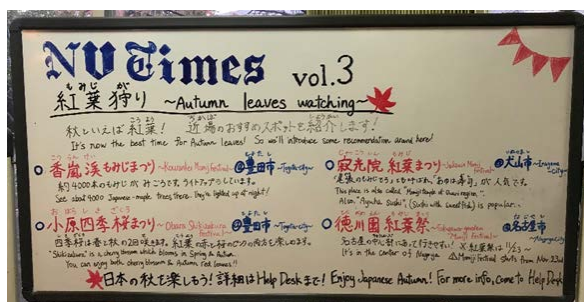
NU Times は名古屋大学へ留学に来ている学生の役に立つ情報を少しでも多く提供したいという思いから、国際棟1階ラウンジのヘルプデスクのホワイトボードを用いてテーマに沿って日本語や英語を用いて書き Facebook に定期的に発行している情報媒体である。2016年8月1日から2017年2月3日まで合計49号発行されていた Today's Japan を参考にその季節やイベントに合わせてテーマを決めた。

気づき、改善点など

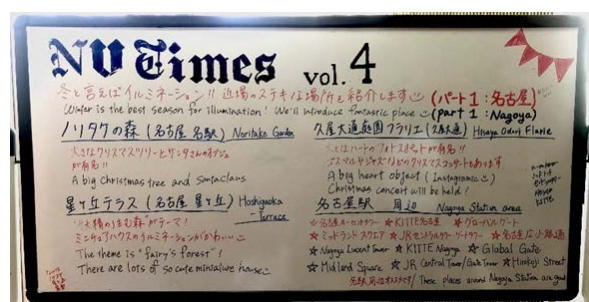
ラウンジに面しているため、さまざまな人に見てもらえる機会になっている。また、写真を撮っていく人、お褒めの言葉をくださる先生、内容について質問してくれる人もいて、書いていてやりがいを感じることができた。しかしその一方で、更新が滞ってしまうことが多いため、来年度はより頻繁に、内容も充実させていきたい。そして周りのメンバーを巻き込み、内容を幅広くしたり、実際に留学生にもそれぞれの国についてかいてもらったり、今後とも長く継続して成長していけるように努めたい。

発行日

- No.1：2018年10月5日 NU Times 紹介
- No.2：2018年10月19日 学校内のコピー機&名大エリアの服屋さん
- No.3：2018年11月13日 紅葉狩り
- No.4：2018年11月27日 イルミネーション パート1：名古屋
- No.5：2018年12月25日 イルミネーション パート2：東海地方
- No.6：2018年12月25日 日本のクリスマス～Christmas in Japan～



NU Times Vol. 3



NU Times Vol. 4

2.5. イベント

(1) 説明会

日 程：2018 年 3 月 14 日，3 月 23 日，4 月 13 日，4 月 24 日，8 月 8 日，9 月 6 日，
9 月 12 日，12 月 11 日，12 月 20 日，2019 年 2 月 7 日，2 月 19 日

場 所：国際棟，豊田講堂

参加者：合計約 350 名－400 名

各学期開始前にヘルプデスク説明会，4 月に合同説明会，12 月に学生メンバー募集説明会，新
入生向けに地獄の細道を行い，ヘルプデスクで活動する新しいメンバー募集した。

(2) たこ焼きパーティー

嶋田耕太郎

日程：2018 年 5 月 14 日

場所：名古屋大学 国際棟 1 階 ラウンジ

学生間の異文化交流と留学生の日本文化体験のため，たこ焼きパーティーを主宰した。5 月 14
日に国際棟の 1 階ロビーで午後 6 時から 3 時間ほど実施した。準備にあたっては，交換留学受
入室の職員や国際教育交流センターの教員に前もって相談し，場所の確保や関係者への周知な
どでご支援をいただいた。ヘルプデスクのスタッフで協力し，器具や材料の調達や学生への宣
伝を 1 週間前から行った。当日，参加者はたこ焼き機ごとに 7 つのグループに分かれ，用意し
た材料を用いて自らたこ焼きを作ってもらった。70 人以上の日本人学生・留学生が参加し，た
こ焼き作りを通じた国際交流の機会を提供することができた。また，一部の参加者が準備・片
付けを積極的に手伝ってくれたことが印象的だった。参加者・スタッフともに好評だったので，
来年度また同様のイベントを行うことを検討している。

(3) フリーマーケット

梶田竣

日程：2018 年 6 月 9 日，6 月 10 日

場所：名古屋大学 第 2 グリーンベルト

NUFSA と合同でフリーマーケットを行った。各国際交流団体で出店物品の提供をお願いし，売
上より花火大会のための活動資金を獲得することができた。団体間の連携も取れ，活動の幅を
広げることができたので今後も継続していきたい。

(4) 花火

佐々木あみ

日程：2018 年 7 月 6 日 場所：矢田川沿い

2018 年 7 月 6 日，砂田橋の河原で花火大会を行った．集まったのは留学生・日本人併せて 60 人～70 人ほどで，留学生の比率がかなり高かった．名大祭でのフリーマーケットでの収益約 10000 円と，参加費 1 人 100 円をイベントの費用とした．事前準備としては，花火の注文，ポスター作りや FACEBOOK などの広報，チケットの制作・販売，ゴミ袋やライターなど諸々の買い出しを行った．参加者がお金を払ったか払っていないかがわかりにくいと考え，チケット制を導入した．当日は国際棟 1 階に集合し，参加する留学生と一緒に会場まで行った．浴衣や甚平を着てくる留学生もあり日本文化の経験を楽しみにしてくれていた．花火大会のために用意したのは，手持ち花火と小さな規模の打ち上げ花火である．打ち上げ花火は安全面に十分気を付けて，参加者から離れたところで打ち上げた．参加者は手持ち花火をしながらおしゃべりをしたり写真を撮ったりしていろんな人と交流し，また互いの仲をさらに深めていた．私たちヘルプデスクの学生は，遅れてくる留学生の受付や花火の開封，参加者への花火の配布，打ち上げ花火の打ち上げ，写真撮影など主に裏方に徹し，時々交代制で参加者に交じって花火を楽しんだ．手持ち花火を友人と楽しむのは留学生の母国では珍しいらしく，花火を非常に楽しんでいった．開催者側としても日本の夏の風物詩をこのように楽しんでくれて嬉しい限りであった．またヘルプデスクの学生も含め留学生と交流したい日本人学生も参加しており，国際交流の良い機会になったと考えている．

(5) 狂言

佐々木あみ

日程：2018 年 7 月 8 日 場所：名古屋能楽堂

2018 年 7 月 8 日，名古屋能楽堂にて留学生の狂言鑑賞をサポートした．名古屋大学の留学生とそのサポートをするヘルプデスクの学生 2 人を無料で招待していただいた．市役所駅から何人かの学生と一緒に能楽堂まで行き，並び順などが分かりにくいところで能楽堂のスタッフに聞き，ホールまで案内した．ほとんどの留学生が時間通りに会場に着いたが，1 人だけ駅から能楽堂に行くまでに迷ってしまい遅れてしまった．私たちヘルプデスクの学生は，先に行って会場で留学生をホールの席まで案内するというお仕事を依頼されていたが，会場には英語案内をできるスタッフがいたため，駅から能楽堂までの案内を担当した方がいいかもしれない．また，狂言は古い日本語を使っており留学生が理解するには難しいものだと感じた．そこで，演目が終わってから，こんなことを言っていたよ，こんなお話だったよという内容の補足をした．私自身も狂言をみるのは初めてだったので勉強になり，また，留学生にとって日本の伝統文化を見る貴重な機会であった．

（６）ハロウィーンパーティー

小島未莉

日 程：2018 年 10 月 26 日

場 所：国際棟 1 階 ロビー・ラウンジ

参加者：63 名

当日の流れ

16:30～ 準備

18:15～ 更衣室開放 女子：国際棟 207 号室，男子：国際棟 301 号室

18:30～ ハロウィーンパーティー開始

20:00～ 企画開始

20:45～ 写真撮影，終了，片付け開始

21:30 片付け完了

内容

2013 年度から始まり 6 回目となった毎年多くの学生が参加する秋学期最大のイベントである。参加者それぞれが各々のコスチュームを身にまとい，気合の入った個性的な仮装を楽しむことができる。そして，学生や先生方に審査員となっていていただき仮装コンテストを開催し，3 位までの入賞者には賞品を贈呈した。また，名古屋大学の学生である DJ を招き，軽食を用意し，メンバーによる企画，じゃんけん列車を実施した。お酒の提供時には年齢確認を徹底し，ドリンクカードや，アルコール度数を定めるなどしてメンバーや参加者がルールを認識し，守ってすべての人が楽しめる会とした。当日までにミーティングを重ね，イベントのスムーズな進行を目指した。

気づき，改善点など

例年 100 人以上の中で今年度は 63 人と参加者が少なかった。それは広報開始が遅くて広報種類が少なかった点，同じ日に他の団体によって開催されるイベントが複数あった点，そして入場料を変化した点が原因の一部として考えられる。しかしながら人数が少なかった分じゃんけん列車もラウンジ内が混雑しすぎずに実施することができた。そして，片付けの際に，ヘルプデスクのメンバーのみならず，参加者も多くの人々が協力してくれて予定よりも早く片付けを終わらせることができた。来年度の課題としては，参加者のみならず当日の運営メンバーの人数の確保，そして，留学生と日本人の交流の場を提供するために留学生のみならず国際交流に興味がある日本人にもっと情報を届けることである。



告知ポスター



ハロウィーンパーティーの様子

(7) ピクニック

鈴木風羽子

日程：2018年11月20日，11月30日

場所：第1グリーンベルト（豊田講堂に隣接する芝生の区域）

秋晴れの気持ちの良い空の下でランチを食べることで、留学生との交流を図ろうと企画したイベントである。もともとヘルプデスクには、ハロウィーンパーティーが終わると来学期の留学生の受け入れまで大きなイベントがなかったが、留学生が徐々に名古屋大学での生活に慣れてきたこの時期に何か新しいイベントを行いたいと考えた。当日は、留学生11人ほどが参加し、おかしを持ち寄って楽しい時間を過ごすことができた。初めて話す留学生も多く、お互いの出身地、専門科目、趣味などを話して交流した。

反省点としては、もう少し宣伝に力を入れ参加者を募りたかったという点である。ヘルプデスクのメンバーの参加も少なかったが、より多くのスタッフを動員し、より多くの留学生を集めることができれば、このイベントの規模を拡大することができるだろう。そして、留学生とヘルプデスクのメンバーの間だけでなく、留学生同士の関係も深められる様なピクニックにしたい。また、ピクニックの気軽に参加できるという点を活かして、ヘルプデスクのメンバーではない日本人学生と留学生の交流も図れるようなイベントにできると良い。

3. 資料

3.1. 団体設立

設立年月	2005 年 4 月
設立場所	名古屋大学 留学生センター 1 階 105 号室 海外留学室 (名古屋大学 国際棟 1 階)
設立教員	名古屋大学 留学生センター 短期留学部門 助手 筆内美砂 氏 (名古屋大学 国際機構 国際教育交流センター 国際プログラム部門)
設立協力	名古屋大学 留学生センター 教育交流部門 (名古屋大学 国際機構 国際教育交流センター アドバイジング部門)

3.2. 沿革

2005 年度	春学期	学生が参加を呼びかけられる
	開始前	参加希望の学生に対して説明会が開かれる
	4 月	「通常ヘルプデスク」開始. 2 週間に渡り実施
	9 月	ヘルプデスクを留学生センターラウンジに移動
2006 年度	4 月	活動期間を 3 週間とする
2008 年度	秋学期	活動期間後にイベントを実施したいという要望を出す
	活動期間後	「書き初め会」開催
	秋学期後	窓口を国際嚶鳴館に設置したいという希望を出す
2009 年度	4 月 6 日	国際嚶鳴館「出張ヘルプデスク」開始
		ガスト枳中店「夕食ツアー」開始
2010 年度	6 月 5 日	名大祭「フリーマーケット」開始
2011 年度	4 月 4 日	生協ダイニングフォレスト「夕食ツアー」開始
	9 月 27 日	国際嚶鳴館「ピザパーティー」開催
2012 年度	4 月 6 日	国際嚶鳴館「ウェルカムパーティー」開始
2013 年度	11 月 1 日	国際棟ラウンジ「ハロウィーンパーティー」開始
2016 年度	6 月 29 日	Facebook ページ「NU HelpDesk」開始
	8 月 1 日	国際棟ラウンジ「Today's Japan」開始
2018 年度	10 月 5 日	国際棟ラウンジ「NU Times」開始
	2 月 25 日	平成 30 年度名古屋大学総長顕彰採択

プレゼンテーションアワー 2018 年度 活動報告書

総合文責：小島未莉

1. Introduction

Presentation Hour is a casual event for ideas worth sharing which is opened to all Nagoya University members. It is free of charge and has a relaxed atmosphere to listen to the speech with a cup of coffee. This first started as a special event of “Small World Coffee Hour” in 2014, and after this, it became an independent organization, which aims annually to hold once in each semester, twice a year. Our belief is to create a platform for students, not only Japanese but also for international students who have different backgrounds or study, to share their ideas and feelings. Therefore, Presentation Hour is held in both Japanese and English. Year by year, the scale of event has been increasing through our effort of recruiting speakers, improving the event with creativity, and organizing the event more smoothly. This year, we emphasized on recruiting student speakers along with Nagoya University alumni speakers and created an event with only alumni speakers. Now, our task is to recruit organizers who would create Presentation Hour with us and focus on spreading the event so it would reach to more people who are interested in it.

2. 団体紹介

Presentation Hour(以下プレゼンアワーと省略)は、「Small World Coffee Hour」(以下コーヒアワーと略)の特別企画として 2014 年に発足以来、年に 2 回、各学期に 1 回を目標にプレゼンテーションイベントとして企画・運営をする団体である。留学生や日本人学生など多様な文化や専門をバックグラウンドとして持つ学生がアイデアを共有する場所を提供することを目的としている。発足以来、プレゼンターの募集やイベントの運営の工夫、マニュアルを作成して組織運営を円滑化することで、年々プレゼンターの参加者募集も増大し、規模が大きくなっている。2018 年度は前年度に引き続き学生、卒業生プレゼンターの募集に力を入れ、卒業生プレゼンターのみのプレゼンアワーも開催し、学生にとってより身近なイベントの開催を目指した。

2-1. 理念

留学生、日本人学生を問わず、プレゼンターが自分の経験、活動や興味を発信し、オーディエンスがそうしたプレゼンターの活動や考え方をすることで、参加者全員の知見を広げていくことを目標としている。それぞれの文化的背景を考慮した上でプレゼンターとオーディエンス、もしくはオーディエンス同士が交流を深めること

ができるように心がけている。

2-2. 特徴

- 有志の学生が中心となって活動を行っている。(学部・学年・国籍は問わない)
- 誰でも参加できるようなオープンなイベントを1学期に1回開催できるように企画・運営を行っている
- プレゼンターには様々な価値観、文化や専門をバックグラウンドとして持つオーディエンスに対しての配慮(言語、文化、専門知識)をしていただくことを心掛けている

3. 活動紹介

3-1. 活動について

●ミーティング

週に1度(毎月3~4回)の頻度でミーティングを行い、約3か月間の準備で1回のプレゼンターイベントを企画している。ミーティングではプレゼンター募集のチラシ作り、プレゼンターのとの顔合わせ、リハーサル、プレゼンター当日のスケジュール相談、担当役割決め、そして会場レイアウト決めなど行っている。各ミーティングでは議事録を作成し、メーリングリストで流して情報を共有している。

●広報活動

イベント広報のポスターを各学部および研究科・国際教育交流センター・生協・食堂などに掲示する。また、留学生相談室から学内の留学生担当者に依頼し、イベント告知のメールを流す。Facebookではイベント前約一か月間をかけ、プレゼンテーションの内容やプレゼンターの紹介などを行うなどでイベント周知を図っている。

【7月 第8回プレゼンテーションアワー】

文責：嶋田 耕太郎

「第8回プレゼンテーションアワー ～世界に広がる20秒～」

日時・場所：7月12日(木) 16:30-18:30 @国際棟1階ラウンジ

参加人数：約50人

当日の流れ：

- 14:45 国際棟給湯室にてコーヒーを準備、レイアウトにそって会場設営開始
- 15:30 スピーカーとのスカイプチェック
- 16:15 受付開始

16:40 イベント開始
19:00 頃 イベント終了、写真撮影、懇親会の準備
20:00 頃 懇親会終了
20:00 片付け

- ・ イベント概要

第8回目となった今回は、社会で活躍する卒業生に登壇して頂いたこと、交換留学生で構成されるチームが、勉強した日本語を用いて発表したことの2点が特徴として挙げられる。4人と1組のプレゼンターが参加し、大学での研究や学外活動などをテーマとして選び、オーディエンスと共有した。例として、「弓道とアーチェリーの違い」や「会話を分析するということは」などがあった(詳細はプログラム参照)。卒業生のプレゼンターは現在アメリカで活動しており、帰国が困難だったため、インターネット電話サービスを用いて登壇していただいた。

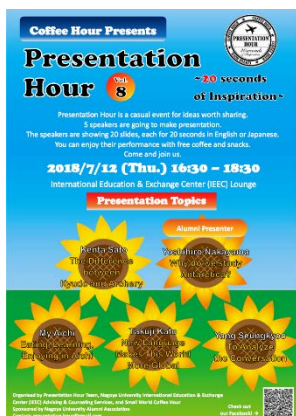
- ・ 実施した感想

近年、本イベントのプレゼンターは日本人学生や正規留学生など、大学内部の人間がほとんどだった。それに比べて今回は、交換留学生や卒業生という外部の方に講演していただけたことで、より多様な意見や価値観が生まれるイベントを開催することができたと思われる。卒業生プレゼンターの登壇はオーディエンスやスタッフに特に好評で、8人のOB・OGを招待するという次回の取り組みにもつながった。インターネット電話サービスの利用のため、機材の準備が必要であったが、以前東京在住のプレゼンターのために同様の取り組みを行ったことがあったため、大きな問題はなかった。

- ・ 気づいたこと

第8回となった今回は、前回までと比べてオーディエンスが少なかった。理由としては、以前は国際交流科の先生方から学生へ周知をお願いしたり、授業の活動の1つとして本イベントへの参加を認めていただいていたが、今回はそれらの取り組みがなかったことが考えられる。より多くの学生や大学構成員を巻き込むためには、ポスターの掲示やSNSでの投稿だけではなく、より能動的に本イベントを広める必要があると感じた。

・イベントポスター、プログラム



Date: Jul. 12 (Thu.) 16:30 - 18:30
Place: 国際棟2階ロビー・2020 1F Lounge

-- Presentation Themes --

Time	Presenter	Title	Language
16:35		Opening remarks	
16:45	Yoshitaka Nakayama	南緯を研究する仕事 Why do we study Antarctica?	英語 English
17:05		Coffee Break	
17:15	佐藤 孝太 Kenta Sato	司馬とアサヒの物語 The Differences between Kondo and Asahi	英語 English
17:25	マイアヒ My Aiki	書いて学んで楽しい書道 Writing, Learning, Enjoying in Aikido	日本語 Japanese
17:45		Coffee Break	
17:55	加藤 晃花 Akira Kato	新しい書道がその世界をよりグローバルにする New Language Makes This World More Global	英語 English
18:05	マンスズ Mansu	命題を証明するということば To Assume the Consequences	日本語 Japanese

プレゼンターは、写真やビデオの撮影をしております。差し支えなければ写真やビデオの撮影をお願いいたします。
During the event, we are going to take a video and photo. If you would not mind please let us know at the occasion.

・イベントの様子



【2月 第9回プレゼンテーションアワー】

「第9回プレゼンテーションアワー ～世界が広がる20秒～」

卒業者プレゼンター特別バージョン」

日時・場所： 2月10日（日）13:00～16:00 @国際棟1階ラウンジ

参加人数： 約50人

当日の流れ：

10:00 国際棟給湯室にてコーヒーを準備、レイアウトにそって会場設営開始

11:30 スタッフ昼食・最終打ち合わせ

12:30 受付開始

13:00 イベント開始

16:05 イベント終了、写真撮影、片付け

17:30 懇親会開始

20:00 懇親会終了

- ・ イベント概要

第9回目を迎える今回は新しい試みを取り入れ、プレゼンター全員が名古屋大学の卒業生であり、8名によるプレゼンテーションが行われた。また、多くの卒業生にも観に来ていただけるように休日、連休中に実施した。2名が英語で、残りの6名が日本語でプレゼンテーションを行い、テーマは基本的に自由であるがプレゼンターの方々の現在の仕事や大学時代の生活について、実際に社会に出て働いているからこそその経験や現役生へのメッセージなどを話してくださった。例としては「日本での学生から社会人へのシフト」や「お仕事変えました☆」などがあった（詳細はプログラム参照）

第8回に引き続きコーヒーやお菓子を用意し、参加者がくつろぎながら話を聞くことができる雰囲気を作り出した。学部生、大学院生、留学生のみならず卒業生、と普段ではめったに交流することができない人たちとの気軽なアイデア交換の場となった。そしてタイムテーブルの調整、音楽や会場のレイアウト、また照明の調整などを工夫してリラックスできるあたたかい雰囲気づくりを心がけた。

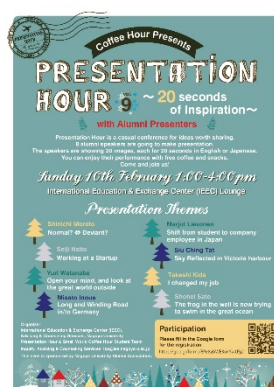
- ・ 実施した感想

休日開催にも関わらず多くの留学生、日本人学生や卒業生が来てくださった。幅広い層のオーディエンスが集まったことから、2度の休憩(Coffee Break)では交流が盛んに行われており、多くの出会いや発見があったように感じた。司会もスピーカーも兼ねている卒業生の方に担当していただき、会場が盛り上がったようであった。またスタッフと卒業生の内輪で実施され、楽しまれることが懸念されたが、「刺激になった」「もっと早くこのイベントを知っておけばよかった」「将来について考えさせられた」などオーディエンスからの声をいただき、スタッフのみならず、たくさんの方に好評であったように感じた。

- ・ 気が付いたこと（改善点など）

スタッフの人数が少なく、スピーカーが全員卒業生であることから、初めてリハーサルなしで行われた。アニメーションの反映やスライドの自動切り替えに関するミスがあったが、柔軟に対応しそのほかはスムーズに進んだように感じた。また、今後も定期的に卒業生のためのプレゼンテーションアワーを開催したい。そして新たなスタッフの確保にも力を入れていきたい。

・イベントポスター、プログラム



Draw Date: 10th Jan. 12:00 - 18:00
Place: 国際教育交流センターIEEC 1F Lounge

-- Presentation Themes --

Time	Presenter	Title	Language
13:00		Opening remarks	
13:05	佐藤 悠平 Shota Sato	席の中が最も大傑作へ The frog in the well is sure to find its voice in the great ocean	日本語 Japanese
13:25	藤原 美穂 Misako Fujiwara	ビクトリアハーバーに暮らす We Belong to Victoria Harbour	英語 English
13:45	渡辺 美咲 Misaki Watanabe	席を空けてみる、外は広い世界 Open your mind, and look at the great world outside	日本語 Japanese
		Coffee Break	
14:15	リズベシムリヤト Rizumu Miyamoto	日本での学生から日本人へのサポート Still from student to Japanese support in Japan	英語 English
14:35	野村 健一 Kenichi Nomura	夢を叶えてみる Dream or Not?	日本語 Japanese
14:55	山崎 美穂 Misako Yamazaki	Long and Winding Road in Germany	日本語 Japanese
		Coffee Break	
15:25	内藤 智希 Tomoki Endo	スタートアップの働き方 Working at a Startup	日本語 Japanese
15:45	藤田 美咲 Misaki Fujita	席を空けてみる I changed my job	日本語 Japanese

・イベントの様子



4. メンバー構成と心がけていること

●修士2年

木下 悟 (生命農学研究科)

プレゼンテーションアワーはまだ始まってから 4-5 年くらいしか経っていないのに、充実した内容を提供出来てほんとに良い企画だなあと感じています。言語だけでなく色や宗教などへの配慮の面も今後は頑張っていきたいですね～！

●修士1年

岩崎絵里加 (情報学研究科社会情報学専攻)

今年度は初の試みとして、名大卒業生を招いてのプレゼンテーションアワーを開催しました。9 回続いたからこそ、このような企画ができたところもあると思うので、来年度以降も、プレゼンテーションアワーを継続できたらいいな、と思います。そ

のためにも若いスタッフが活躍できる環境を作ることを意識したいです。

嶋田耕太郎（国際開発研究科）

プレゼンター、オーディエンスなど参加者の交流が盛んに行われるイベント作りを目指します。

● 4年生

川村彩（工学部）

だれもが参加しやすく、参加者同士の交流もしやすいイベント作り

● 3年生

若杉美穂（文学部人文学科）

ここでしかない出会いを存分に楽しみながら、リラックスした雰囲気の会を作ること。

● 2年生

岩瀬友希（文学部人文学科）

幅広い分野のプレゼンを聞き、様々な人びとと交流できる場を作れるように頑張りたいです。

● 1年生

佐々木あみ（法学部）

カジュアルな雰囲気の中で、誰でも自分のアイデアや経験を、様々な学部、年代、国籍の人に伝えることができるプレゼンテーションアワーのコンセプトは素敵だなと思っています。

また普段では別々のコミュニティにいて出会うことのない参加者同士の交流が生まれるのも魅力の一つです。私自身もどんな人に会えるのかとワクワクしています。

小島未莉（経済学部）

様々なバックグラウンドや専門性を持つ方々のお話を聞くことで今までにない視点からの考え方や、新たな発見をすることができる、そんな刺激を与えてくれるのがプレゼンテーションアワーであると思います。コーヒー片手にリラックスしながらも新しいものに出会えるこの企画、これからも続くように貢献したいと思いますし、もっともっといろんな人に知ってもらえたらいいなと感じます。

異文化交流サークル ACE 2018 年度 活動報告

文責：長田恵梨菜、安廣健太

1. 団体紹介

(1) 活動概要

ACE (Action group for Cross-cultural Exchange) は、「交流・架け橋・ボランティア」を三大理念に掲げ、新入留学生をサポートすることを主な活動とするサークルである。1988 年 6 月に結成され、30 年以上の歴史を持つ。

現在は、留学生の日本での新生活をサポートするための受け入れ活動を主軸とし、さらに留学生と日本人学生の交流イベントを定期的に企画・運営している。普段の活動としては、毎週月曜日の夜にインターナショナルレジデンス 東山の会議室を借りて、ミーティングを行っている。ミーティングではイベントについての連絡や話し合いを行い、進化していく団体を目指して、日々活動が続けている。

(2) 組織編制

学部 1 年生から大学院生まで、メンバーは総勢 100 名以上にのぼる。メンバーの大半は名古屋大学生で構成されているが、南山大学、金城学院大学、椙山女学園大学、名城大学等の近隣の大学からもメンバーが集まっており、全体の人数も年々増加傾向にある。

団体の中心学年は学部 2 年生であり、毎年 6 月に行う「まじめ合宿」で代替わりを行っている。2018 年 6 月からは「30 期」（現 2 年生）が中心となり運営をしている。30 期の役職の種類、人数、内容は以下の通りである。

役職	人数	内容
代表	3	ACE の活動全体をとりまとめる、毎週のミーティングを中心となつてすすめる。 (今年度は副代表をなくし、3 人代表制の形をとった)
会計	2	ACE 資金の管理を行い、収支のデータをまとめる (今年度は会計補佐をなくした)
Facebook 広報	2	Facebook でイベントの広報を行う
ACE メール・ メーリングリ スト	2	ACE メール(他団体や ACE への参加希望者からの連絡が届くメール)・メーリングリスト(ACE メンバーへの情報共有のために一斉送信されるメール)を管理する
ホームページ	2	ACE のホームページを更新し管理する

議事録	1	毎週のミーティング後に、その日の議事録を ACE メンバーに共有する
CCH 管理	3	CCH（レジデンス東山内の部屋）を管理する
ワンドライブ	1	ACE の各種マニュアル等を共有しているワンドライブを管理する
SNS	2	Instagram と LINE@を用いて、主に留学生に向けて ACE の活動の広報を行う
暦	6	ACE の 1 年間の活動をあらかじめカレンダーにまとめ、受け入れやイベントへの準備が計画的に行えるようににする

（３）受け入れ活動

ACE の活動の中で最も重要とされているのが、この受け入れ活動である。受け入れ活動とは、4 月と 10 月に新たに名古屋大学に入学する留学生の新生活をサポートする様々な活動の総称である。

現在行っている具体的な活動には、レジデンス受け入れ（東山・山手・妙見）、キャンパスツアー、バザー（NUFSA と共催）、ウェルカムパーティー（NUFSA 支援）、遠足、パンフレット作成などがある。

特にパンフレット作成は ACE が独自に行なっている活動の 1 つであり、留学生が日本で生活する上で必要となる情報を載せることができるよう年々改訂を重ねている。

これらの活動を通し、留学生の支援だけでなく、留学生同士または留学生と日本人学生が交流する場を提供できることから、ACE メンバーの活動実施意欲も高い。

2. 2018 年度 ACE 活動報告

（１）年間イベント一覧

- 4 月 受け入れ活動 新歓活動
- 5 月 5 月企画
- 6 月 まじめ合宿
- 7 月 七夕パーティー Water Fighting
- 8 月 木浦 キャンプ BBQ
- 9 月 受け入れ活動
- 10 月 受け入れ活動 30 期企画 ハロウィンパーティー
- 11 月 ACE オリニピック 紅葉
- 12 月 ウィンターパーティー 正月準備企画
- 1 月 Let's play in Japanese!

2月 バレンタイン企画 NCO

3月 新歓活動

(2) イベント概要

ACE が最も大切にしている活動は留学生の受け入れ活動であるが（前述）、留学生との交流の場を継続的に確保したり、留学生に日本文化を紹介したり、ACE の活動の向上のために設けられたりする企画など、一年を通じて絶え間なく活動を行っている。本年度の各イベントから一部抜粋して、概要をここにまとめることにする。

○まじめ合宿

ACE の中心学年が3年生（29期）から2年生（30期）に交代する1年の中で最も ACE メンバーが多く集まるイベントである。本年度は100名を超える参加があった。この合宿にあわせて、毎年 ACE やメンバーに関する冊子も作られている。新入生と交流を深めるレクリエーションや新旧中心学年のメンバーが挨拶をする時間もある。にぎやかで楽しいお祭りのような時間の中に真剣に ACE の活動に向き合う時間もあり、長く続く ACE の歴史を感じられる合宿である。

○七夕パーティー

1年生が主体となって計画する最初のイベントであり、毎年多くの参加者を集めるイベントである。名古屋大学インターナショナルレジデンス東山の一階を借り、流しそうめん、わたあめ、たませんをふるまったり、浴衣の着付け体験、射的や風鈴づくりが体験できるブースを用意したりした。多くの留学生が参加し、にぎやかなイベントとなった。また、今年は例年の七夕企画に加えて、事前に浴衣買い物ツアーを企画した。七夕企画当日に着る浴衣を留学生と ACE メンバーと一緒に大須に買いに行くという企画である。この企画も留学生・ACE メンバーどちらからも好評であった。

○キャンプ

ACE のイベントの中で唯一、留学生と共に泊りがけで行うイベントである。愛知県民の森にて飯盒炊爨やキャンプファイヤー、肝試しといった企画を行い、留学生と共に一泊二日のキャンプを楽しむ。本年度は留学生・ACE メンバー合わせて約60名が参加し交流を深めた。

○ハロウィンパーティー

留学生も ACE メンバーも仮装をして行うイベントである。本年度はインターナショナルレジデンス東山のロビーを借りて行なった。ロビーいっぱいに集まった参加者同士が互いの仮装の写真を撮りあったり、チーム対抗のゲームを行なったりし、非常に盛り上がったイベン

トである。

○ACE OLYMPIC 2018

本年度から新たに設けた f-ACE time（後述）というイベント枠を用いて大学院生が企画したイベントである。名古屋大学の体育館を利用し、留学生の出身国別でチームを組み、カードゲームや各国の文化紹介、球技などを行なった。各チームに ACE メンバーが加わり競技を共に行うことで、より交流を深めることができた。非常に多くの留学生が参加して汗を流した。

○紅葉

毎年行われ、留学生に日本の秋を感じてもらうイベントである。東山動植物園に行き、紅葉のライトアップを共に見る。本年度は紅葉のライトアップの前に東山動物園に行くグループもあり、東山動植物園の魅力を大いに楽しんだ。

○正月準備企画

前年度まで行なっていた正月企画を、時期をずらして行なった企画である。前年度までと同様に年始に行うと、留学生・ACE メンバーどちらの集まりも悪くなってしまうと考え、本年度は 12 月第 2 週に時期を変更した。餅つきや年賀状作りなどを行い、前年度までの正月企画より多くの留学生が集まった。

○バレンタイン企画

本年度から新たに設けた企画である。前年度まではこの時期にスキー企画を行なっていたが、怪我などのリスクが大きいことや参加人数の少なさを懸念し、バレンタイン企画への変更を行なった。この企画では、コープ本山の調理室を借りて留学生と ACE メンバーと一緒にクッキーとブラウニーを作る。

3) 今年度の活動目標

今年度の活動目標は「全体が主体的に動く」、「ACE も留学生も楽しく」である。また、ACE の活動の主体となる学年は 1 年で交代する。今年度の活動主体である 30 期（2 年生）は、1 年生のときから学部 1 年生から大学院の 2 年生までが揃うミーティングで積極的に発言し、自分の意見を強くもつ人が多かった。

そのため、一人の代表が中心となり引っ張っていくという従来の組織の形が馴染まないと考え、三人の中心メンバーが他のメンバーの意見を聞いた上で話し合い、決めていくという形にした。活動目標の前者にも表れているように、全員が自ら行動し話し合う中でよりよいものを見つけていく姿勢を大切にしている学年だと考える。実際に、一年を通して沢山のイ

イベントがあったが、そのイベントの担当者への立候補だけでなく、担当者を支える姿勢にも表れていた。そのおかげで、今年度の運営はスムーズに進んだといえる。

また、後者にも表れているように、留学生との交流を大事にした運営を目指した。正月の企画を留学生の来やすい時期に変えたり、留学生と定期的に会う機会として気軽なイベントの頻度を高くしたりした。また、留学生への広報として、近年留学生が気軽に使用することの多い Instagram や、自ら探さなくても通知がくる LINE を使おうと LINE@を開設した。一年を通し留学生に楽しんでもらえるようなイベントづくり、ACE のメンバーと沢山交流のできる機会づくりを目指して活動することができたと考える。

(4) 今年度の新たな取り組み

今年度の新たな取り組みとして、「f-ACE time」というものを取り上げたい。

1 「f-ACE time」の変遷

このイベントは 4 年ほど前に立ち上がったものである。月に一度を目安に、カラオケや料理企画などのイベントを開催していた。これらのイベントはハロウィンパーティーや正月企画などのような大規模なものではなく、小規模なイベントでより親密な関係を留学生と作り上げることが目的であった。担当者の負担も比較的小さく、テストが近い時期などでも開催が可能だったのも大きな利点であった。

しかし、常に月に一回開催することは難しく、近年は回数も減り、縮小傾向にあった。

2 問題意識と変更点

従前の制度について、二つの問題意識があった。一つ目を紹介する前に伝えておきたいのは、ACE の運営を行う主体は、主に 2 年生であるということだ。そして、3 年生になるとイベントの運営を行う機会はなくなる。しかし、イベントへの参加は依然可能で、多くの人が運営を行う学年を終えても ACE としての活動を続けている。このエネルギーを発揮する場がないのはもったいないことではないか、というものが一つ目だ。このような場を設けることができれば、より ACE の活動は活性化するのではないかと考えた。もう一つは、時期を決めることで担当者の負担が増えているのではないかと考えた。

これらの問題意識から、従前の制度にいくつか変更を加えた。一つは、このイベントを完全に自由な枠組みとしたことである。頻度も内容も規模も全くの自由となった。もう一つは担当となる人の学年も自由にしたことである。学部 1 年生から大学院 2 年生まで、どの学年でも立候補できる制度にした。やりたい人がやりたいことをやりたいときにできる制度として、このイベントを作りかえた。

当初、立候補者が出ず低迷していたが、一人が立候補し、イベントが実際に開催されると一人また一人と立候補者がでて、一年を通して多様なイベントが開催された。どれも担当者それぞれの個性が光る、魅力的なイベントとなった。

3. 来年度に向けて

留学生に向けた活動に関しては、様々な場面で、日本人と関わる機会を得ることができないという留学生がいることを知ることがある。ACE のイベントに来る留学生もある程度固定されている気がする。もう一度来たいと思ってもらえるイベントを作れていることは喜ばしいことではあるが、より幅広い留学生が日本人と出会う機会を作れるようにしなければならない。そのために、広報の仕方について今一度見直すことも有意義なことだと考えられる。

次に ACE の組織自体に関しては、多くの学部、大学院生が卒業し、変革の時を迎えている。これからの ACE には、これまでの活動の良い部分を取り入れた上で、変化を恐れることなくよりよいものを目指していく姿勢が求められているといえる。また、6 月には現 1 年生に中心学年が移る。中心学年に頼りきりになるのではなく、ACE 全体で中心学年を支え、学年に関わらず全員が生き生きと活動できるようにこれからも協力していかねばならない。中心学年の意思を尊重し、それを支える決意をするとともに、これからも ACE が留学生にとってもメンバーにとっても居心地のよい居場所として存在し続けることを願ってやまない。

Nagoya University International Student Association (NUFSA)

1. About NUFSA

Nagoya University International Student Association (NUFSA) is a diverse and cultural student-led organization founded by Nagoya University in 1985. The primary objective is to bring together all international students enrolled in Nagoya University and visiting scholars. Our mission is to create a sense of community by facilitating intellectual, cultural, and social exchanges among international students, faculty and staff. We also foster understanding of diverse cultures and help to develop a cosmopolitan outlook among foreign students, and between foreign students and Japanese students. Finally, we serve as support to incoming international students in adjusting to their new cultural setting in Nagoya and creating opportunities for networking.

Name

NUFSA is short for Nagoya University International Student Association (名古屋大学留学生会). It originally stood for Nagoya University Foreign Student Association. However, in 2015, it was decided that the association would be renamed to Nagoya University International Student Association (while keeping its initial abbreviation – NUFSA) to embrace global and international student base of Nagoya University.

Executive board

President: Luiza Nakamura (Brazil)

Vice president: Ryn Nhick Yambao (the Philippines), Tingfang Que (China)

Secretary: An Hao Chai (Malaysia)

Accountant: Razel Navalta (the Philippines)

2. Membership

NUFSA membership is free of charge and can be granted to any international students (foreign and Japanese) enrolled in Nagoya University, regardless of their nationality, major, schools, degrees, etc. To be able to join the group and participate discussion for existing events or to bring new ideas all is necessary to do is register at nufsa.nagoya@gmail.com.

3. **Networking**

Please find us @:

Facebook: <https://www.facebook.com/nufsajp/>

Email: nufsa.nagoya@gmail.com

Instagram: [nufsa.nagoya_university](#)

4. **Support**

NUFSA is receiving support from various organizations. We are financially supported by Nagoya University Foreign Student Support Association and we regularly receive technical or organizational support from Nagoya University International Education and Exchange Center, Advising and Counseling Services. We also collaborate with volunteer groups (ACE, YWCA, Tomodachi-kai) for organizing activities such as bazaars, welcome parties, etc.

5. **Activities**

❖ **Orientation for Incoming International Students**

NUFSA participates in orientations for incoming international students held in student residences (International Residence Higashiyama, International Ohmeikan House, International Residence Yamate, Ishida Memorial International Residence Myoken, Idaka-cho Residence, Foreign Student House). The purpose is to introduce ourselves to newcomers and give them the first necessary information and tips for daily living and university activities.

❖ **Bazaar**

Every beginning of semester, in April and October, NUFSA, in collaboration with ACE Tomodachi-kai, and YWCA, holds a bazaar at Nagoya University International Residence Higashiyama. The purpose of the event is to help international students to start up their lives in Nagoya University. During the event, daily life items, electrical appliances are sold at a bargain price and over 200 customers are expected every semester.

The bazaar has become a tradition for incoming international students and last year bazaar was well received by many students. Through close cooperation between several associations, clubs, professors and staffs from Nagoya University, customers and not to forget the families and companies that donated goods, NUFSA has been able to continue the event for this long. NUFSA is very thankful for everyone who has taken part in the Bazaar, and we look forward to increasing even more its history.

In 2018, the Spring and Fall bazaars were held on April 7 and September 29, respectively.



❖ **Welcome party**

At the start of every semester, NUFSA and ACE organize a party to warmly welcome international students into their Nagoya University life. We aim to create a comfortable environment where everyone, no matter of their backgrounds, could have a chance to make friends and talk. The party is open to everyone, from new students to old ones. The music, the food and the atmosphere eliminate the barrier and people are always willing to talk. The event attracts more than 300 students each time, and everyone seems to always have a good time.

The welcome parties of the Spring and Fall semesters of 2018 were held on April 14 and October 6.



❖ **Otsukaresama party バザー・ウェルカムパーティー協力者とお疲れさま会**

Every semester, we also organize a thank you party for ACE members for always helping NUFSA and providing support for the members in organization of bazaar and welcome party. Here, NUFSA and ACE members become closer in a relaxed, friendly atmosphere. This year, we had a BBQ at Kanoko Park with friends from ACE on May 26, and went bowling and enjoyed pizza at the alley on November 3.

❖ **Cinema club**

Started from 2017, Cinema club is a monthly event (free of charge), held at Craig's Café. We choose a country or topic for the movie, hear your choices, let you vote and enjoy watching great movies. It is a great opportunity to discover international films from different parts of the world, learn new cultures, take a break from studies in a cozy environment among friends and peer movie enthusiasts.

❖ **Tandem & Tandem Party**

NUFSA Tandem Project is a regular language exchange activity for members of Nagoya University. Students or staff of Nagoya University can join by online registration anytime. TANDEM helps applicants expand the language skills and cultural knowledge by bringing them closer to people from all over the world.

On April 26, 2018, we held a Tandem Party for all Tandem participants, creating an opportunity for the language-learning lovers to meet and chat, and to share their experiences about language learning.



#NUIntlStudnets Post

❖ **Online Event**

NUFSA started an online event of featuring an international student weekly to introduce the many faces of Nagoya University on our Instagram and Facebook page from October 2018. We have featured 8 Nagoya University international

students from China, Cambodia, Indonesia, Brazil, Japan, Colombia, and India of in 2018.

6. 2019 NUFSA Event Plans

NUFSA collaborate with several other associations and organize events for international students, thus offering a platform for making friends and supporting cultural exchange. In the year of 2019, we will keep adhering to our main objective to promote and enhance international awareness, cooperation, cultural diversity and dialogue among international students.

Looking forward to reinforcing the international community at Nagoya University, we plan to hold various and colorful events in 2019.

Here is a preview of how our year will be:

2019 NUFSA Event Plans

January	New -Year and Farewell Gathering for members who are graduating in March	NUFSA Tandem Project #NUIntlStudnets Post
February	Cinema Club (Theme TBD)	
March	Cinema Club (Theme TBD)	
April	Cinema Club (Theme TBD) University & Dorm Orientation Spring Bazaar Spring Welcome party	
May	Cinema Club (Theme TBD) Recruitment event Otsukaresama Party	
June	Cinema Club (Theme TBD) Meidaisai	
July	Cinema Club (Theme TBD)	
August	Cinema Club (Theme TBD)	
September	Cinema Club (Theme TBD)	
October	Cinema Club (Theme TBD) Fall Bazaar Fall Welcome party	
November	Cinema Club (Theme TBD) Recruitment event Otsukaresama Party	
December	Cinema Club (Theme TBD) Year-end Party	